

平成19年3月 総務省 消防庁

緊急備蓄調達調整体制・方法に関する調査検討資料抜粋

【平成7年1月 阪神・淡路大震災地震】

神戸市が救援物資受付窓口で答えた必要物資の推移より

時点	
1/21	1. 食料品（すぐ食べることのできるもの） 2. 毛布、防寒着 3. 日用品・紙コップ、紙皿、割り箸 4. 医療品（除く内服薬） 5. 生理用品、乳児用品 6. カイロ
1/22	1. 汎用衣料品（肌着、靴下） 2. 日用品・紙コップ、紙皿、割り箸 3. 日持ちのする食料品（缶詰）
1/29	1. 食料品 ・レトルト食品（水を使わないものがよいという観点から）カップ麺、カレー等 ・缶詰 ・食事用具（フライパン、鍋、やかん等） ・その他（使い捨ての食器：紙コップ、紙皿） 2. 衣料品関係 ・防寒着（着替えが必要、セーター、トレーナー等） ・手袋、下着、乳児・児童用衣料 3. 医療品関係 ・応急用品（バンドエイド、包帯、消毒薬、常備薬、生理用品等） ・おむつ（子供、成人：成人用が特に必要） ・ウェットティッシュ（水不足で洗面等が困難になったため。水道が復旧すれば不要となる。） ・洗面用具（タオル、歯ブラシ、歯磨き、石鹸等） 4. その他 ・文房具（ノート、鉛筆、ボールペン等）

【平成16年10月 新潟中越地震】

時間経過による支援物資の変化より

